



LINE公式アカウント
登録をお願いします！



発行所

東京土建一般労働組合三鷹武蔵野支部

東京都三鷹市上連雀7-33-8

電話 0422(47)9101

Fax 0422(47)9104

発行責任者 升川 明

春の拡大月間がスタート

4/10 第8回支部定期大会を開催



高橋公三組織部長

今年4月からの石綿関
組合で申請手続きを進
めてください。また、
組合で申請手続きを進
めてください。また、
組合で申請手続きを進
めてください。また、

【高橋公三組織部長
長記】組合の仲間
を増やす「春の拡
大月間」が3月25
日からスタートし
ました。

今回の春の月間
では、①分会の独
自目標もあわせて
87人の加入目標の
達成と1月組織人
員からの回復・実
増を目指す、②支部の喫緊の課題
である後継者育成と「組織内の確
立・強化」、この2点を最大の重
点に取組みを進めていきます。

4月2日に開催された「春の拡
大活動者会議」では、各分会から
力強い決意表明がされるととも
に、加入を持ち寄る分会も見られ
るなど参加者全員で目標達成へ向
けた意思統一を行うことができました。
仲間への仕事にも大きな
影響が出ています。国
の「事業復活支援金」
が対象となる場合には
組合で申請手続きを進
めてください。また、
今年4月からの石綿関

- （4・5月の行動日）
- 4月20日（水）21日（木）
 - 4月25日（月）26日（火）

- 5月12日（木）13日（金）
- 5月18日（水）19日（木）
- 5月25日（水）26日（木）



「建設従事者の相談は東京土建へ」



後継者育成・

基礎組織確立の一年に

東京土建三鷹武蔵野支部は、第8回支部定期大会を4月10日武蔵野スイングホール「レインボーサロン」にて開催、代議員・委任状あわせて97人が参加しました。2022年度も引き続き建設従事者への相談活動を進めながら、後継者育成と基礎組織強化を進めていくことを参加者全員で確認しました。

今年大会も、昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底し、来賓の列席をご遠慮いただき、分科会・分散会を行わない形での大会となりました。冒頭、島村委員長より「昨年にも仲間へ寄り添い支援金の相談や組織拡大に取り組みできました。今年もガソリン価格や物価の値上げ、コロナによる仕事の減少など生活に困っている仲間が大勢います。引き続きみなさんご協力をお願いします」とあいさつがありました。その後、渡邊書記長から基調報告が行われ、各専門部長から次年度の活動方針について重点課題が提案されました。

2021年度の経過は、新型コロナウイルスにより多くの組合活動に制限が加えられました。①春・秋の拡大月間で目標達成し、組織実増へ向けた足がかりとすることが出来た。また、2回のイベント開催で後継者世代と新たなつながりが進んだ。

②コロナ禍2年目を迎え、建設アクション運動を継続し、「月次支援金」など相談活動を組合内外の仲間へ広げた。

③6月に三鷹・武蔵野の6会場での「第44回住宅デー」を開催。包丁

とき、住宅相談を中心に行い、地域住民から喜びの声が寄せられた。



支部代表議員（幸礼 北野）

今大会では、新型コロナウイルスの影響により運動が行えずに2020年度に繰越しとなった2000万円について、支部会館建設費の借入金繰り上げ返済にあてることを提案。さらに、これまで積立てられている運動資金についても、再度の繰り上げ返済や運動面に充てるのかを討議していくこともあわせて提案が行われ、こちらについても拍手で承認されました。

2022年度の方針については、仲間へ寄り添い相談活動を継続しながら、後継者育成と基礎組織の確立強化に組織として全力をあげていくことを確認しました。（活動方針の詳細は2・3面に掲載）

大会議案に対しては、事前に提出された14本の要望・意見書への回答に加え、繰り上げ返済や役員の定年制について参加代議員から活発な意見が出されました。

また、昨年度の決算報告、予算案の提案についても承認を行い、大会スローガン、新年度の役員体制についても拍手で確認されました。最後は高橋副委員長の団結ガンバロウで全体を終りました。

予算案の提案についても承認を行い、大会スローガン、新年度の役員体制についても拍手で確認されました。最後は高橋副委員長の団結ガンバロウで全体を終りました。

至急 申請期限5月31日 5月20日までに相談を 事業復活支援金

新型コロナウイルスの影響により、11～3月の売上が昨年や一昨年の同時期と比較して30%以上減少した場合に対象となる国の「事業復活支援金」制度は5月31日が申請期限です。

昨年の「月次支援金」等の対象とならなかった方で、今回の事業復活支援金の申請で支部に相談に来る方が増えています。対象となる場合は、早めに組合までご連絡・相談ください。



連日のようにロシアによるウクライナ侵略が報道されている。生々しい被害状況を見ると目を覆いたくなりま

す。しかし、これは決して他人事ではありません。若い人達にぜひ知っておいてほしいこと、それは今のロシアは昔の日本の姿であり、今のウクライナは昔日本に侵略されて荒廃した中国の都市や村の姿であるということです。▼当時の日本は、日露戦争を経て台湾や朝鮮半島を植民地化し、中国大陸に侵攻して全面戦争をしかけて政権を作り出した。欧米からの経済制裁を受けると、今度は無謀な対米英戦争を始めたのです。国内ではマスコミを規制し、いいことばかりをニュースで流し「日本は神の国だから神風が吹いて勝つ」と国民を信じ込ませていました。まさかロシアも同じようなことを教えてはいないだろうか。▼戦争は絶対に悪です。人間を狂気にします。いったん始まってしまうと戦争を止めることは至難の業です。威勢のいいことを主張している政治家・リーダーを選ぶと戦地では加害者として、国内では被害者として苦しむのは、政治家ではなく普通の人は参議院選挙も近々行われます。よく国政のことを考えて投票には必ず行きましょう。最後に、新型コロナウイルスにはみなさんお気をつけてお過ごしください。

建設従事者の仕事と暮らしを守るための要求実現と社会変革をめざし、仲間の団結で組織拡大・確立強化と大衆運動の前進を!

支部定期大会にご参加いただけなかった組合員のみなさまに向けて、第8回支部定期大会にて承認された2022年度の活動方針を掲載いたします。

今年度も引き続き、東京土建の諸活動へみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

2022年度活動方針



島村執行委員長

(一) 各分野の取り組み

1. コロナ禍3年目における建設アクション運動を進展させよう

2年間におよびコロナ禍での経験を教訓に、基礎組織の活性化を重点に支部のさらなる確立・強化を進めていきます。

相談活動においては、多くの仲間の声と要求をくみ上げ、自治体要請を継続的に進めます。地域団体と共闘しながら、日本の政策の矛盾を宣伝・対話、学習などを通じて発信していきます。

2. あるべき社会保障制度の確立と土建国保を守る取り組みの運動

(1) 憲法に基づく社会保障制度の実現を求め大衆運動を強化

社会保障制度の改悪路線を突き進む政策を正し、憲法の「生存権」に基づいた「誰も

が健康で文化的な生活を営むことのできる社会の実現」を求め、地域団体との共闘と連帯で大衆運動を進展させます。

(2) 医療保険一元化阻止、建設国保育成強化と補助金現行水準確保を目指す

仲間のいのちと健康を守る土建国保の育成・強化の運動は、国保組合の必要性を国会議員や都議に訴え、補助金現行水準確保に向けて、厚労省、東京都、財務省のハガキ要請行動に取り組みます。

3. 全職域の適正賃金確保と労働環境の改善をめざして

地域の賃金・仕事確保に向けては公契約条例の制定やリフォーム助成の拡充などを引き続き要求に据え、自治体の積極的かつ具体的な動きを引き出していきます。

4. 新たな原告団結成と安全衛生の正しい理解へと導く啓発活動

アスベスト訴訟では、国に

引き続き、建材企業への責任を追及し訴訟の勝利を目指していきます。「建材企業は謝罪も無く補償基金への参加も無い」ことを仲間へ広げ訴訟に挑みます。

また、日常的な安全衛生生活を進めていき、町場の仲間にも労災保険の必要性を訴えていきます。

5. 地域に根差した活動と自治体との協力体制強化

住宅デューにおける包丁研ぎやまな板削りなどの奉仕活動を通じて、地域住民が安心して相談を寄せることが出来る一番身近な存在としての役割を発揮します。

三鷹・武蔵野両市との協力体制については、防災訓練や救命講習などを行い災害発生時に備え、チームNMAZU活動を強化していきます。

6. CCUS技能者登録の推進とカレッジ生確保

仲間の要求に応える資格講習の開催を目指して大手現場の従事者には広がりつつあるCCUS(建設ギヤリアアップシステム)の技能者登録を町場従事者にも広げていき、仕事確保や賃上げに向けた手段のひとつとしてビジョンをしっかりと示していきます。

資格講習については、仲間の要求を集約しての支部開催を積極的に進めていきます。

技術・技能の向上と建設産業の担い手づくりに向けた東京建築力レジ生の確保にも力を注いでいきます。



7. 基礎組織の強化・確立と実増をめざして・分会で一步を踏み出そう

2022年度は仲間のつながりを主軸とした組織確立・強化が必要となります。拡大月間では分会内組織の確立・強化に重点を置きながら年間の組織活動を進めます。参加者と協力者を増やし、後継者の育成・担い手確保の取り組みを進めさせ、継続して仲間を増やす事が出来る本格的な組織づくりを目指します。

8. 後継者世代の分会結集と定着に向けた企画と出番づくり

後継者世代の仲間とつながりを広げるため、レク企画や仕事や生活に関わる学習、継続的な交流会を計画し、同世代の新たな仲間の結集と定着を目指します。また、支部・分会活動での「出番づくり」を強調し、若手の活動参加と協力体制へつなげていきます。

9. 不公平税制を正す運動を重点に「誰ひとり残さない」建設アクション運動の発展を目指します

日本の不公平税制を正し、大企業や富裕層に対する応能負担を求め、駅頭宣伝や学習会などを通じて「インボイス制度阻止」「消費税率の引き下げ」を重点とする運動を進めます。

「建設アクション」の取り組みでは、国や各都府に給付金制度の創設や拡充を求める署名等の運動を進めます。また仲間支援金制度の周知を速やかに広げるとともに、各申請の相談体制を確立していきます。

10. 組織的な活動として位置づける共済の加入促進と文化活動を通じたつながりの維持

火災・地震をはじめとする組合の共済制度は、多くの仲間の加入で制度の安定運営や保障拡充にもつながります。多くの仲間へ伝え加入促進を進めていきます。

支部主催のフォトコンテストや本部仲間の作品コンクールへの応募数を増やし、文化活動を通じた仲間のつながりを維持していきます。

11. 仲間同士をつなぐ機関紙活動と多くの仲間へ届く情報発信を目指して

支部機関紙「みちしるべ」は、仲間の仕事と暮らしを守り、仲間同士をつなぐ役割を発揮していきます。分会新聞については、定期発行に向けた分会内での協力体制を築いていきます。

また、機関紙以外の情報伝達手段として、ツイッター、LINEアカウントなどSNSも活用していきます。

12. 暮らしや仕事の環境への対応と担い手育成に向けた学習活動

組合業務や役員の任務と役割、群会議のあり方などを学習し、基礎組織となる分会・群の発展を目指します。

ワークスツールでは、労働組合や東京土建の運動、これまでの歴史を学び、情勢・基本課題・現状認識を深めていきます。

仕事や暮らしに関わる法改正など、タイムリーな内容を発信できるよう各専門部と連携して学習会を開催していきます。

13. 健全な財政活動と組織活動の連動で組合運動を支えよう

相談活動を通じて滞納対策を進めます。仕事上のトラブルや病気・ケガなどで組合費等の納入が出来ず一人で悩んでいるケースも十分に考えられ、群・分会が一緒になって滞納の解消と脱退対策にあたります。

2. 暮らしや仕事の環境への対応と担い手育成に向けた学習活動

組合業務や役員の任務と役割、群会議のあり方などを学習し、基礎組織となる分会・群の発展を目指します。

ワークスツールでは、労働組合や東京土建の運動、これまでの歴史を学び、情勢・基本課題・現状認識を深めていきます。

仕事や暮らしに関わる法改正など、タイムリーな内容を発信できるよう各専門部と連携して学習会を開催していきます。

13. 健全な財政活動と組織活動の連動で組合運動を支えよう

法を守ります。

2. 脱原発、環境・再生エネルギーへの転換に向けた取り組み

地球温暖化を阻止し、持続可能な社会への発展を目指すSDGsの運動をすすめます。その中でも原子力発電所を撤廃する運動は最重要です。政府や世論に向けて脱原発を呼びかけていきます。

3. 核兵器廃絶・原水爆禁止世界大会への参加に向けて

核兵器禁止条約の批准国は59ヶ国を数え、締約国会議が2022年10月に開催されます。日本は唯一の戦争被爆国として、条約の批准を行う義務があります。

原水爆禁止世界大会へ代表を送り出し、日本政府と世論へ核兵器のない平和な世界の実現を訴えかけていきます。

(三) 地域諸団体・他組合との共同

国民本位の政治に方向転換させていくため、地域と共同で運動を進めていきます。武三地区労では、賃金引上げ・労働環境の改善、社会保障の拡充などの要求を掲げた地域活動を繰り広げています。

三多摩春闘決起集会をはじめとする各行動に、地域最大の組合としての組織力を発揮し大勢の参加で地域共同の取り組みに貢献していきます。

(四) 被災地ボランティアについて

被災地ボランティアについては、浜通り医療生協の方と相談のうえ、私たちに何か出来ることはないか検討していきます。

(五) 2022年夏の参院選挙に向けた組合としての立場

今年7月に参院選挙が予定されています。組合では、出馬を表明する政党や候補者が私たちの仕事と暮らしを守ろうとしているのかを見極め、組合員個人の支持の自由を重んじながら投票にのぞむとともに、仲間への棄権防止を呼びかけていきます。

(六) 組織検討委員会について

1. 組織検討委員会の主な議題について

2022年度も支部・分会・群における組織課題について討議します。それぞれの群が抱える課題克服に取り組む、「分会再編」や「全分会からの役員選出」の課題についても引き続き議論し、基礎組織の強化・確立をめざします。

2. 地域を代表する分会組織の運動体強化に向けた分会再編

2019年度以降は分会の合意が得られず、分会再編には至っていません。組織機能が発揮できる分会づくりを目指し、引き続き議論を進めていきます。

3. 全分会からの支部役員選出に向けて

後継者不足による役員の高齢化や兼任といった現状は深刻な問題です。『全分会が1人以上の支部役員を選出を』をスローガンに掲げ、各分会が抱える課題克服を目指します。

(3面に続く)

(2面つぎ)

(七)「支部会館建設費の借入金の上げ返済」および「繰越累計」について

支部会館建設費借入金の繰り上げ返済等について以下の通り提案します。

・2020年度にコロナの影響により発生した繰越額200万円を今大会決定後に繰り上げ返済します。

・2019年度までの「繰越累計」については、再度繰り上げ返済を行なうのか、運動面に充てるのかなどを討議していきます。

(八)第9回定期大会の代議員定数と支部役員立候補について

第9回定期大会の代議員定数は、①支部執行部と②各分会の2023年1月1日当初の組織人員に対して20人に1人とし、特別代議員定数は、青年部5人、シニアの会3人、女性の会5人とし、ます。

第9回大会における支部執行委員については、定期大会

《第8回三鷹武蔵野支部定期大会にメッセージをお寄せいただいた来賓の皆様》(敬称略)

今大会は、新型コロナウイルスの感染防止のため、来賓の皆様には参列をご遠慮いただきました。代わりに、多くの方々からメッセージをお寄せいただきました。大変ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

- 「組合・協力団体」
- 全建総連 東京都連合会
 - 東京土建一般労働組合
 - 東京土建技術研修センター
 - 東京土建国民健康保険組合
 - 東京土建一般労働組合 調布支部
 - 東京土建一般労働組合 狛江支部
 - 新日本婦人の会 三鷹支部
 - 北多摩中央医療生協協同組合 三鷹支部
 - 三鷹社会保障推進協議会
 - 武蔵野三鷹地区労働組合協議会

時点で満65歳以上の者は立候補しないこととします。なお現在欠員の支部役員については、支部・分会が協力し合い今年度内に候補者の擁立を目指し、分会および執行委員会の承認を経て選出できるように努めていきます。

第8回定期大会で表彰されたみなさん

長年に渡り支部の取組みに貢献していた方々を、支部で推薦します。

【本部表彰】

☆會田 理英子さん(井の頭)
☆伊藤 甲子男さん(牟礼北野)
☆大山 忠雄さん(関前)

昨年度の組合(分会)活動に貢献された方を分会から1名推薦します。

【個人表彰(分会功労者)】

☆齋藤 吉壽さん(牟礼北野)
☆江野 宗太郎さん(新川中原)
☆甚野 健治さん(連雀)
☆小美濃 恵さん(吉祥寺)
☆小泉 二郎さん(境)
☆村口 健男さん(境南町)
☆比永 京子さん(女性の会)
☆志田 誠さん(けやきGC)
※後日表彰状、記念品を贈呈します。

今大会をもって退任される役員

今大会をもって退任される役員の方は次の通りです。

☆高橋 直樹 執行委員(新川中原)
☆藤崎将士 執行委員(武蔵野中央)
☆中村 二三天 執行委員(関前)
☆湊 尚文 会計監査(吉祥寺)



今大会で選出された新役員のみなさん

青年部大会

青年部は4月7日に支部会館にて青年部大会を開催、昨年度の活動報告と次年度の方針提案、予算案の承認を行いました。

現在の青年部は、活動家が2名しかおらず大変寂しい状況です。

今年度は一緒に活動してくれる仲間を増やすため、①部会の定例化、②

【青年部新年度役員】
副部長：野坂 光(境南町)
※部長は今年度中の選出を目指します。

青年・女性・シニア総会で新体制決まる

けやきグリーンクラブ

けやきグリーンクラブは3月18日に三鷹市公会堂さん館にて第8回総会を行い16人の会員が参加しました。

けやきグリーンクラブは65歳以上の組合員を対象に、同世代の親睦を深めるとともに、高齢者に共通する要求の実現などを主な活動としています。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で活動が制限されることがありましたが、春・秋の拡大月間ではそれぞれ会員拡大の目標を達成し、けやきの機関紙

「けやきグリーンクラブ花たより」を創刊、深大寺散策交流会などの取組みを進めることができました。

次年度も新型コロナウイルスの状況次第ではありますが、日帰り旅行や近場で交流会などを計画し、シニア世代にとっても魅力のある組合となるよう取組みを進めていきます。

【けやきグリーンクラブ新年度役員】

会長：東條セツ子(吉祥寺)
副会長：市村政男(牟礼北野)
清水 幸枝(大沢)
小玉洋子(武蔵野中央)
事務局：薄葉七郎(牟礼北野)

女性の会総会

3月12日(土)支部会館にて女性の会定期総会を開

催し27人が参加しました。

今回も新型コロナウイルス対策として昨年度同様に平日開催となりましたが、昨年度の総括と次年度に向けた方針について話し合いました。

次年度の方針については、「コロナの状況でも工夫をこらせばできることがたくさんあり、積極的に取組みを進めていく」ことを確認しました。また、女



【女性の会新年度役員】
会長：苅込美津代(大沢)
副会長：亀井京子(深大寺)
齊藤純子(大沢)
事務局：田村玲子(井の頭)

お子さんが小中学校に入学した方へ

【厚生文化部発】この春、お子さんが新しく小中学校に入学された方には「入学祝い金」として5000円分の図書カードがプレゼントされます。

土建国保に加入していない組合員は、ご自身が対象かどうか支部までお問い合わせください。(土建国保に加入している方は案内をお送りしています)

『対象となるお子さんの年齢』

①小学校

平成27年4月2日～平成28年4月1日生

②中学校

平成21年4月2日～平成22年4月1日生



たまには話題の映画でも

話題の新作映画を、ご家族で観に行きませんか。下記以外の映画も多数あります。ご注文は早めに(下記は一例)。

【映画券】

- ☆「勝手にしやがれ」 60周年 4Kレストア決定版
- ☆劇場版ラジエーションハウス【ムビチケカード】
- ☆オードリー・ヘプバーン【ムビチケカード】
- ☆劇場版 おいしい給食 卒業【ムビチケカード】
- ☆映画「五等分の花嫁」【ムビチケカード2弾】
- ☆トップガン マーヴェリック【ムビチケカード】
- ☆劇場版「からかい上手の高木さん」【ムビチケカード】
- ☆映画 それいけ!アンパンマン ドロリンとバケ〜るカーニバル

【ムビチケカード】

- ☆ジュラシック・ワールド/新たなる支配者【ムビチケカード】
- ☆映画『ゆるキャン△』 など他多数

◇映画・イベントなど「メイジャー」のHPで検索してください。

※注文や問い合わせは、支部事務所0422-47-9101まで

※注：割引額は、前売券の販売価格から一律500円です。



今月の資格講習

- ◇足場の組立て等作業主任者
 - 【講習日】 5月17〜18日
 - 【受講料】 11,500円
- ◇地山の掘削及び土止め支保工作作業主任者
 - 【講習日】 5月24〜26日
 - 【受講料】 17,000円
- ◇有機溶剤作業主任者
 - 【講習日】 5月18〜19日
 - 【受講料】 11,500円
- ◇特定化学物質作業主任者
 - 【講習日】 6月8〜9日
 - 【受講料】 11,500円
- ◇職長・安全衛生責任者教育
 - 【講習日】 ①5月10〜11日②6月1〜2日
 - 【受講料】 14,500円
- ◇足場特別教育
 - 【講習日】 5月25日【受講料】 7,500円
- ◇フルハーネス特別教育
 - 【講習日】 ①5月20日②5月31日③6月30日
 - 【受講料】 8,000円
- ◇低圧電気特別教育
 - 【講習日】 6月8日【受講料】 8,000円
- ◇石綿特別教育
 - 【講習日】 6月14日【受講料】 4,500円
- ◇自由研削砥石特別教育
 - 【講習日】 6月15日【受講料】 8,000円
- ◇丸のこ特別教育
 - 【講習日】 6月16日【受講料】 5,000円
- ◇熱中症特別教育
 - 【講習日】 6月16日【受講料】 3,500円

※「丸のこ」「熱中症」「自由研削砥石」

会場の記載のないものは、東京土建技術研修センターです。申込みには、申込書・受講料・認印・顔写真(3cm×2.5cm)1枚が必要です。申込書は講習日の2週間前までに支部必着です。受講料など詳しくは支部担当までお問合せください。

「石綿」がセットになったコースもございます。

◇小型移動式クレーン

- 【講習日】 5月20〜22日
- 【会場】 東京土建西多摩支部会館
- 【受講料】 33,000円

◇高所作業車

- 【講習日】 5月30〜31日
- 【会場】 タタノ教習センター
- 【受講料】 41,800円：自動車免許所持者、39,800円：小型移動式クレーン技能講習修了者

◇MOSエクセルアソシエイト講座

- 【講習日】 5月14日〜6月11日
- 【受講料】 40,000円

あなたも一緒にロシアへの抗議行動に参加しませんか?



毎月、偶数週の火曜日
17時〜三鷹駅南口デッキ
で抗議宣伝しています。
参加希望の方は支部まで
ご連絡ください。

境南町分会より

境南町分会発

街中に美しい鐘楼と山門

【境南町分会・藤澤義明記】 境南町分会・藤澤義明記



て右へ徒歩で2〜3分歩く
と、武蔵野プリースの西側に
ある市内の
観光名所と
なっている
お寺です。
敷地も広く
歴史を感じ
る寺院で、
境内には美
しい鐘楼と
山門と仁王
門がありま
す。また、
ここには武
蔵野界隈で
は最古の観

音菩薩石像があり、市の有形
文化財にも指定されていま
す。曹洞宗の由緒正しい寺院
で永平寺に縁があり、早朝の
座禅会や仏典講読会など、仏
教にまつわる行事が定期的に
開かれており、誰でも参加で
きるなど地元の方にもとても
親しまれている寺院です。こ
の辺りは、江戸時代の初期、
徳川家康の孫の初代松江藩主
である松平直政が下屋敷を構
えて治めていました。観音院
はかつて3回にわたって火災
に見舞われ、伽藍や記録物な
ど多くを失ってしまいましたが、
本尊である准胝観音像(じゅ

んていさんのんぞう)は建立
時の状態が残っています。
この記事を書いている3月
30日はちょうど境
内も外も桜が満開
で大変きれいでし
た。これからは新
緑の季節となり、
秋には紅葉と武蔵
野プリースの銀杏
がとても良い風
景を作ってくれ
ます。年末年始
には除夜の鐘が
鳴り、駅からも
よく聞こえるな
ど、この場所か



ら四季折々の表情を見ることが
できます。
境内には建物や石像のほか
にもたくさん見どころがあ
ります。武蔵境駅のすぐ近く
ですし、見る価値は十分にあ
ると思います。ぜひみなさん
も訪れてみてください。

武蔵野で抗議デモに約80人が参加 ロシアは即時撤退を



杉浦さん(左)と早川さん

雨の中でしたが、
それぞれが工夫
をこらしたプラカ
ードを掲げ、沿道
で手を振ってくれる
方も大勢いました。非
人間的行為は許されま
せん。一日も早くウク
ライナの方達に安心し
た生活が戻ることを願
っています。

【連雀分会・杉浦由美
子】テレビなどで多く
の悲惨な場面を目にし
て、少しでも役に立て
ればと参加しました。

ロシアによるウクライナへ
の侵攻が始まってから1ヶ月
以上が経ちましたが、いまだ
に終結の見通しはたっていない
です。連日テレビや新聞など
で報道されているように、ロ
シア軍は民家や病院などにも
攻撃を行い、子ども達をほじ
め多くの民間人の命が奪われ
ています。
そのような情勢を受け、三
鷹武蔵野支部では武三地区労
と共同で4月3日にロシアへ
の抗議のデモ行進に取り組み
ました。当日は、雨の中にも
かわらず80名近い参加者が
集まり、三鷹武蔵野支部から
も12名が参加しました。吉祥
寺の駅前を行進しながら「ウ
クライナに平和を」「ロシア
の暴挙を許すな」「核兵器は
やめろ」と訴えアピール、多
くの市民から注目されまし
た。